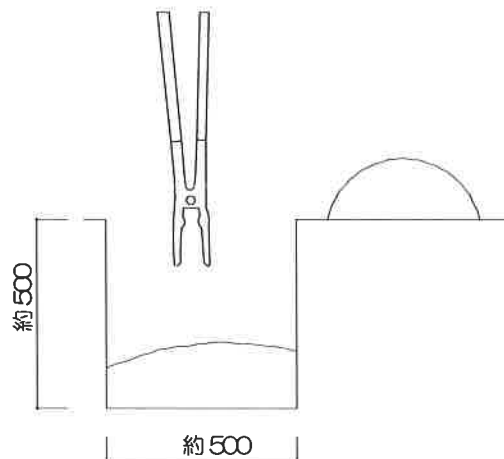


必要工具

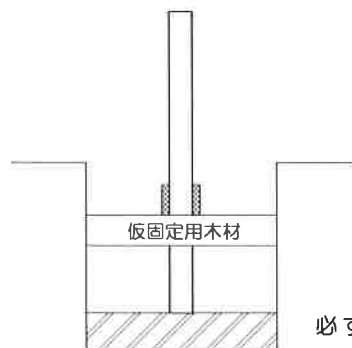
<p>『スコップ』</p>  <p>支柱 埋設に使用</p>	<p>『穴掘り』</p>  <p>支柱 埋設に使用</p>	<p>『振動ドリル』</p>  <p>座板・ブラケット アンカー・ボルト 設置に使用</p>	<p>『ハンマー』</p>  <p>アンカー・ボルト 設置に使用</p>	<p>『電動ドライバー・ドリル』</p>  <p>ビス止めに使用</p>	<p>『メジャー』</p>  <p>寸法計測に使用</p>
<p>『水平器』</p>  <p>支柱などの設置に使用</p>	<p>『曲り尺』</p>  <p>垣根部材設置に使用</p>	<p>『カッター』</p>  <p>垣根部材設置に使用</p>	<p>『水系』</p>  <p>支柱の設置に使用</p>	<p>『ペンチ』</p>  <p>ステンレスワイヤー取付に使用</p>	<p>『のこぎり』</p>  <p>パネル・ポール切断などに使用</p>
<p>『スパナー』</p>  <p>座板・ブラケットに使用</p>	<p>※ 上記 一般的な工具を掲載しています。 現場により多少異なります。 注意してください。</p>				

基礎の施工・支柱設置

【土の場合】



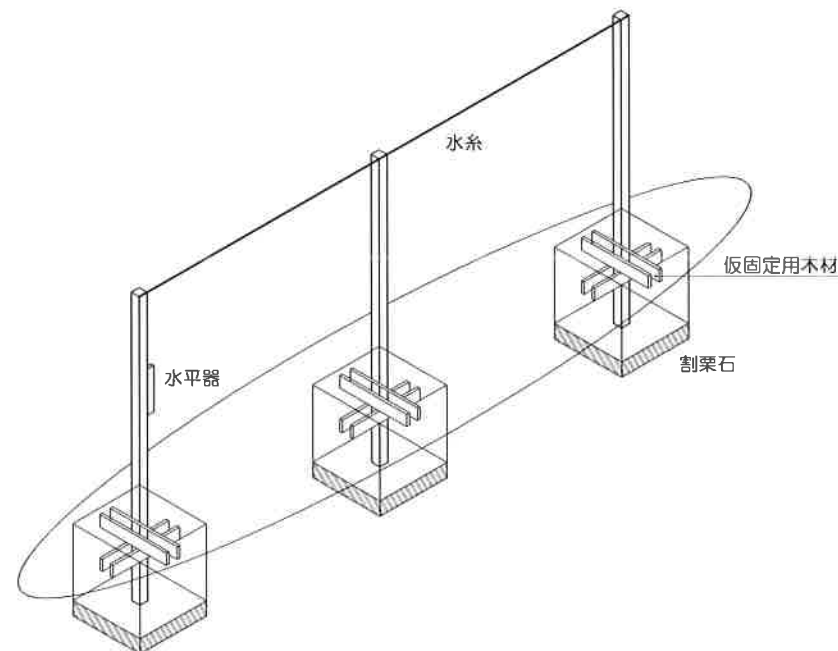
支柱設置場所に合わせて穴を掘ります。



必ず 割栗石等を敷いて下さい。

【下がり防止】

支柱を掘った穴に立て、水平・垂直を確認し、
木材などで仮固定してください。



始点・終点の支柱を仮固定し、
支柱上部に水系を張り、中間支柱を仮固定してください。
【支柱高さ決め】

※ 埋戻しは、垣根設置後 水平 垂直を確認した後
行ってください。

割栗石・固定用木材など、垣根部材以外の商品は、
お客様でご用意してください。

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、
施工してください。

支柱設置 座板

レギュラー
アンカー 4本

ピットリ
アンカー 4本

コーナー
アンカー 3本

サンロク角ダブル
アンカー 8本

アンカー

ナベビス 4×35

組立図

ピットリ・コーナーは、支柱60角が基準となります。
支柱によっては、座板取付用のジョイント材が必要です。

座板取付方法

①

支柱60角

支柱60角ジョイント

付属ビス

座板の裏面より付属ビス4×40mm
で支柱を取り付けます。
座板に支柱を取り付けた後
設置位置に固定

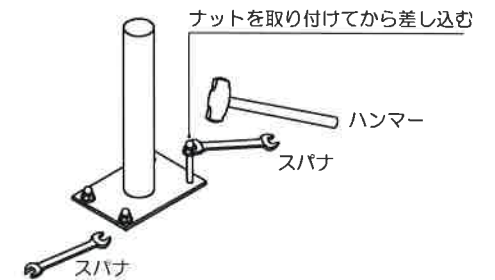
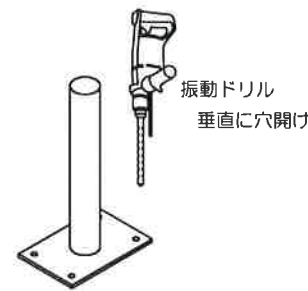
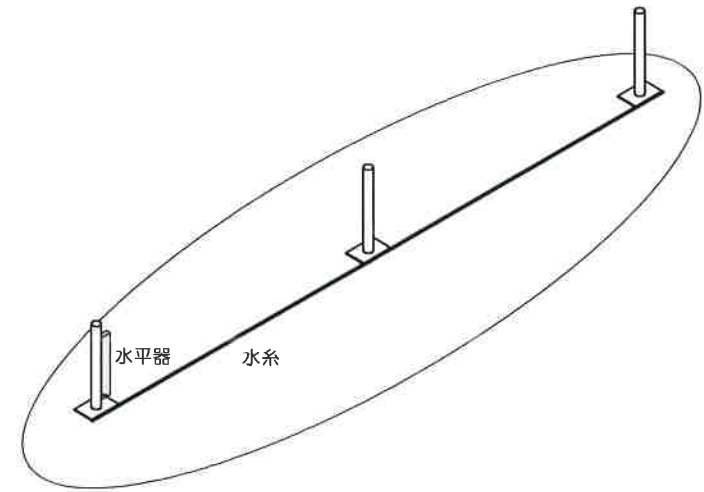
②

支柱60角

ナベビス(4×35)

支柱60角ジョイント

支柱の側面よりナベビス4×35mm
で支柱を取り付けます。
下穴(3.2mm)を開けてから取り付けます。
設置位置に座板を固定した後
支柱を取り付け固定



座板固定用の穴を振動ドリルを用い
垂直に開けてください。

(ドリル径10.5/C-660は、径6.4)

座板用の穴にアンカーを差し込みます。

アンカーをハンマーなどで打ち込み、
スパナで締め付けます。

始点・終点の支柱を設置位置に固定し
水系を張り、中間支柱の位置を割出し設置します。
座板の水平・垂直を必ず確認してください。

垣根部材以外の商品は、お客様でご用意してください。

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、
施工してください。

支柱設置 ブロック積

支柱構造



支柱により、ジョイント部材が異なります。



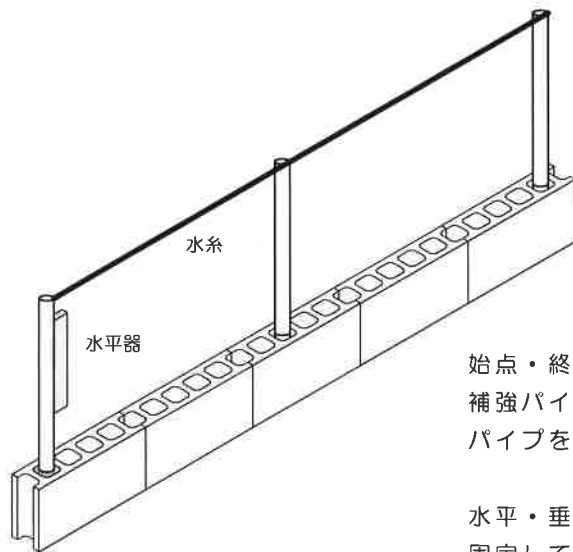
ナベビス 4×3.5

支柱固定用

設置イメージ



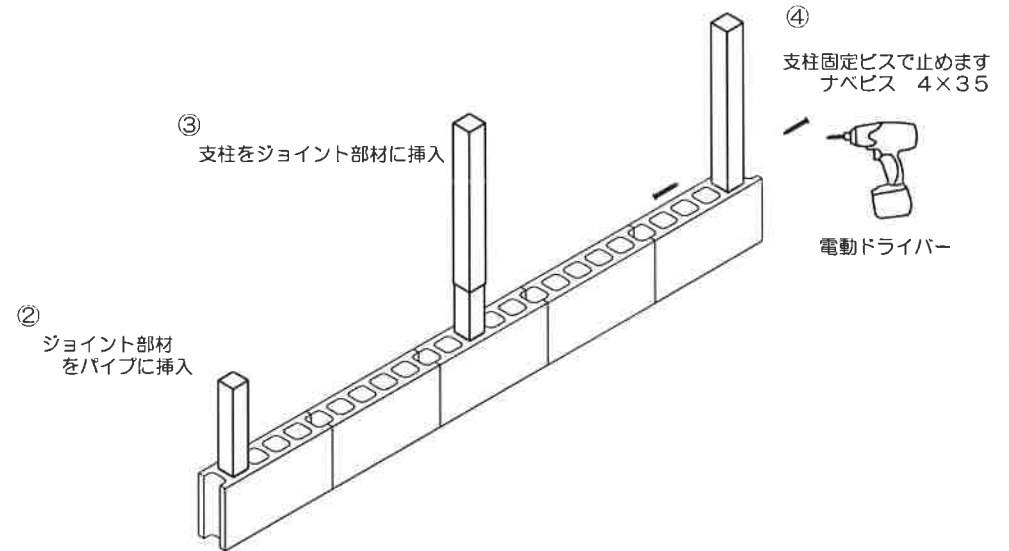
コンクリート材でアルミパイプを埋め込み固定



始点・終点の補強パイプを仮固定し、補強パイプ上部に水系を張り、中間の補強パイプを仮固定してください。

水平・垂直の確認後、コンクリート等で固定してください。

1. コンクリート材で、アルミ支柱補強用アルミパイプを埋め込み固定する。



支柱挿入後 再度 水平・垂直を確認してください。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

一般的な施工方法です。
現場により異なる為、現場に適した方法で、施工してください。

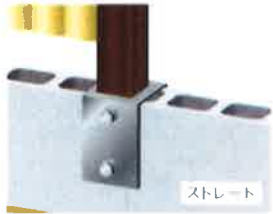
支柱設置 ブロック用スチールブラケット



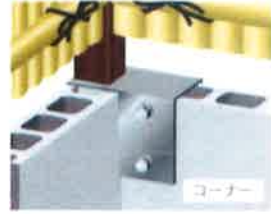
ストレート



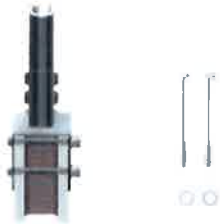
コーナー



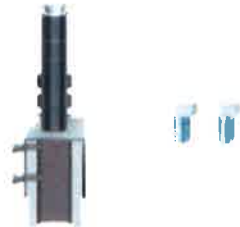
取付けイメージ（ストレート）



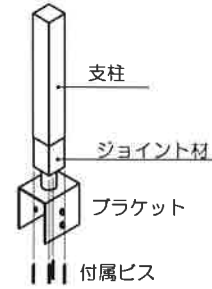
取付けイメージ（コーナー）



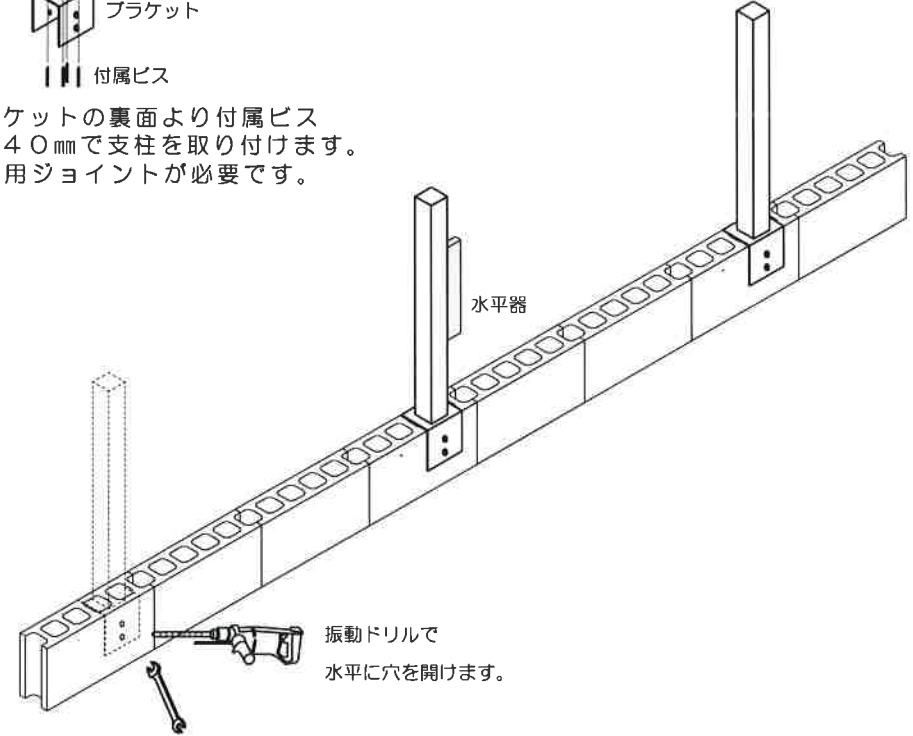
貫通式ボルトセット
ドリル径12.5のドリルで穴をあけてください。



ボルトセット
ブロックに貫通の穴加工が出来ない時にご使用下さい。



ブラケットの裏面より付属ビス4×40mmで支柱を取り付けます。支柱用ジョイントが必要です。



ブラケットの設置場所に印をつけ、振動ドリル等で貫通穴を開けて下さい。

ブラケットを設置位置に固定し貫通穴に（12.5mm）、ボルトを差し込みスパナなどで固定してください。

その際、支柱の水平・垂直は必ず確認してください。

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、施工してください。